

事業名称	漫画「姫路ゆかりの偉人たち」伝承プロジェクト
団体名・代表者	一般社団法人 Social Eight ・代表理事 松尾 礼
協働の相手方	姫路平和資料館・ひめじ創生戦略室

目的	1. 歴史の普及と興味喚起：漫画は視覚的な要素や物語の展開を通じて、人々に歴史的な出来事や人物に興味を持たせることができます。地域の歴史を漫画の形で描くことで、若い世代や一般の人々にも歴史への関心を高めることができます。 2. 文化・伝統の継承：地域の歴史を漫画で描くことは、その地域の文化や伝統を後世に伝える手段となります。特定の人物の生涯や業績を漫画として表現することで、地域の歴史や価値観を次世代に継承することができます。 3. ヒーローの創造と共感：漫画に登場する人物は、読者にとってヒーロー的存在となります。地域の歴史的な人物を漫画の主人公として描くことで、読者はその人物の苦労や成果に共感し、自身の人生においても努力や目標達成への意欲を高めることができます。 4. 観光・地域振興：地域の歴史を漫画で描くことは、観光資源としての価値を高める効果もあります。漫画で描かれた人物や場所を訪れることで、観光客が地域を訪れる意欲が湧きます。また、地域の歴史に興味を持った人々が地域を訪れることで、地域の経済や文化にも活気をもたらすことができます。
内容	2024年度、漫画「姫路ゆかりの偉人たち」第一巻を制作・発刊、並び姫路市の小・中・高校に配布。引き続き、自社費用で、第二巻を制作・発刊予定で進めています。一方、第一巻を制作したものの学校配布に留まっているこの事業を、2025年度、偉人探求からスタートして、姫路市内のみならず、東京や広島など、広く伝えていく活動を展開していく。姫路市教育大綱が見直され「平和への願い」にあわせて「都築正男」氏と平和資料館との連携による教育支援から、一巻の紹介偉人の功績に学び、「姫路から世界へと食文化」や「サイエンス文化」など展開していく。
事業経過	■漫画本印刷（日本語版・英語版）7000部 ■平和資料館・漫画本800冊設置 あわせて、動画提出（平和資料館で動画が見れる） ■「都築正男ものがたり・パネル製作」 8/9ひめじ創生戦略室「空がつながまち・ひとづくり推進協議会」取組事業にパネル展示・330冊漫画本配布 ■8/17 Himeji 城育 ～地域探求～ にて、漫画と偉人の講座開催 ■姫路市観光課・コンベンションビューローにて、広報用パネルと漫画本提供 ◆9/23 第二回・偉人の功績に学ぶ 「竹田木八・基調講演」「和辻哲郎・サイエンスカフェ」を開催 → https://social-eight.com/event/10019/ ■広島への普及活動 10/24広島平和会館、広島市立袋町小学校・ウエンディ ひと まち プラザなど、関係各所への訪問 平和資料館・情報資料室、平和文化振興部平和文化企画課に配架 ■姫路での普及活動 姫路観光案内所などにて配布 11/9白城会総会にて、出席者への配架 150冊 11/29 姫路市主催・あいめっせフェスティバルにて配架 パネル展示 ■「偉人の功績に学ぶ」軌跡 https://social-eight.com/news/10292/
事業の効果	制作した漫画本を活用して、平和資料館と連携して、より広く、子どもから大人まで、「都築正男」氏を中心とした人物の歴史背景や人物の興味を高めることができたと思っています。 また、偉人の功績に学ぶ」シリーズでは、都築正男氏、竹田木八氏など、姫路から世界へと発信すべく、デジタル通じての広報。座談会や講座を通じて、地域の歴史や価値観を次世代に継承する活動ができました。サイエンスカフェでは高校生の参加を主として取り組みしたことにより、高校生からも「学校外で学べる機会があり有意義な時間であった」とのアンケートが多くあり、教育の観点からいい成果として次につなげていきたいと感じました。城育を通じて、漫画に登場する人物は、読者にとってヒーロー的存在となります。自らが漫画を描く体験等を通じて、読者はその人物の苦労や成果に共感し、自身の人生においても努力や目標達成への意欲を高めることができた。 観光案内所にて漫画本（日本語版・英語版）を置いてもらい、広く案内するなど観光振興にもつながる活動を展開し、8/9 のパネル展示などでは、多くの方々が展示パネルを鑑賞されていました。文化にも活気をもたらしたものと考えます。姫路市の普及だけでなく、広島市(広島市長)からの感謝のお手紙をいただくなど、一定以上の取り組み効果はあったものと考えます。

今後の展望

すでに、第二巻を手掛けて2026年度には、発刊できることを目指しています。なお、この温故知新「偉人の功績に学ぶシリーズ」を通じて、伝承、そして、シビックプライドの醸成にも力を入れていきたいと思います。また、教育だけでなく、英語版の作成により、観光にも役立てることを願って、観光案内書ほか、ネットで見ることができることを、普及取組として展開していきたい。漫画をみて、興味をもってもらい、現地(姫路)に訪れてもらいたいと思います。

【実施団体の事業総括・感想等】

「姫路ゆかりの偉人たち」（第一巻）を発刊してから、2025 年度は、普及・伝承に力を入れてきました。大きく、漫画の主人公である都築正男」さんの普及には、まずは、姫路平和会館を中心にも動画での展開他、漫画冊子本での提供もしました。また、広島平和資料館への配架、広島市長からの感謝のお手紙も頂き、都築さんのお孫さんとも面会することもできました。非常に感謝されたことに、活動した意義を見出すことができました。今年度は、戦後 80 年ということで、歌手の福山雅治なども「クスノキ」をタイトルに歌を広めてくれました。手柄山平和祈念館でも中崎から分けていただいたクスノキが育っており、平和への願いが少しずつでも浸透していくことを願っています。また、一巻では、都築さん以外にも 7 人の偉人を紹介しておりますが、この度は、「竹田木八 折詰弁当から世界の BENTO へ」、和辻哲郎と「サイエンス文化」に因んでサイエンスカフェを開催した。温故知新・偉人の功績ら学ぶということでは、古きを探求して、新しい挑戦をして行くことを継承できているこの地・姫路の素晴らしさを感じました。今後、この取組をすることで、伝承・地域のシビックプライドの醸成に役立てていきたいと思います。

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

- ・昨年度のマンガ本の制作を活用して、今年度は学校現場やパネル展示会を通じて『生きた教材』として広く届けることができた。漫画という媒体だからこそ、子供から大人まで世代を超えて姫路の誇りを共有できたことを、パートナーとして大変誇らしく感じています。
- ・事業者と協働し都築正男氏の生涯を描いた漫画本やその漫画本のスライドショー動画を作成したが、当館での漫画本の配布や動画の上映により事業推進に効果があった。